



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 堀田 典子
令和8年4月8日



つむぐ伝統 育む未来 個性輝く多摩辺中

校長 堀田 典子

校庭の木々にも鮮やかな緑色をした小さな若葉が芽吹き、赤や黄色、ピンクといった色とりどりの花も咲き始め、生命の躍動を感じる季節となりました。そして昨日、入学式を無事に終え、新たに103名の新生を迎えました。2年生122名、3年生103名、全校生徒328名で多摩辺中学校の令和8年度が力強くスタートしました。

初々しく活気のある生徒たちの姿を眺めていると、改めて思い返される光景があります。それは、先日の卒業式で見せてくれた卒業生たちの姿です。最上級生としての誇りと風格を、その立派な姿で示してくれたあの瞬間です。厳粛な空気の中で彼らが放った輝きは、今もしっかりと私たちの心に刻まれています。そして、卒業生たちが代々受け継いできた「バトン」は、在校生の皆さんの手へと託されました。そのことを一人一人が受けとめ、前へ進んでほしい、という思いで「つむぐ伝統 育む未来 個性輝く多摩辺中」という言葉を綴りました。また、在校生の皆さんに3つの願いも込めています。1つ目は、卒業生から託された思いや築き上げてきた伝統を大切に受け継ぐこと（つむぐ）。2つ目は、変化の激しい時代を生き抜く力を自らの手で育むこと（未来）。そして3つ目は、何より、一人ひとりが自分らしく光り輝いてほしいということです。

伝統とは、ただ形を守るということではありません。今の皆さんが「より良い多摩辺中にしよう」と試行錯誤するエネルギーこそが、新しい伝統の系となり、未来を形づくっていく原動力になります。自分にしかない個性を大切にしながら、同時に仲間の個性も尊重し合う、そんな温かい響き合いの中で、共に一歩ずつ成長していきましょう。

保護者の皆様、お子様のご進級・ご入学を心よりお祝い申し上げます。今年度も教職員一同、お子様の成長を全力で支援してまいります。本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を、なにとぞよろしくお願い申し上げます。子供たちの充実した中学校生活となりますように、共に支えていただければ幸いです。

